



Rotary International District 2800
2017~2018
TAKAHATA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT



ロータリー：
変化をもたらす

会長 山 村 義 美 幹 事 庄 司 薫

<http://takahata-rc.net>

例会 毎週木曜日 12:30~13:30 旅館 エビスヤ

事務局 山形県高畠町大字高畠 911-2/2F tel 0238-52-5440 · fax 0238-52-5444

今日の例会 [2438th] 2018. 6. 14

クラブ協議会 はとみね荘との交流会

前回の例会 [2437th] 2018. 6. 7

ゲストスピーチ

株式会社 パスラボ

代表取締役
社長 吉村和文氏

- ・点鐘 12時30分 山 村 義 美 会長
- ・国 歌 君 が 代
- ・ロータリーソング 奉 仕 の 理 想
- ・ソングリーダー 木 村 健 彦 君
- ・S A A 若 林 智 次 君

会長あいさつ

山村 義美 会長

みなさんこんにちは。

2週間ぶりの例会です。6月に入りまして私の会長としての時間が今月一杯となりました。最後まで頑張ってまいりますので、よろしくお願ひいたします。

5月26日米沢RCの60周年記念式典・記念講演・祝賀会が、グランドホクヨウで開催されました。私達クラブは8名で参加して参りました。メインイベントの祝賀会では、姉妹RCの会津若松RCより会津東山温泉芸妓衆の皆さんが祝いの踊りを披露していただきました。又、東京品川RCより元宝塚歌劇団の鳴海じゅんさんの素晴らしい歌声と会場一杯のサービスで大変感動しました。

6月2日には、(一社)高畠青年会議所創立40周年の記念式典・祝賀会があり、当クラブメンバーの方々も参加されておられ、丁度一年前高畠ロータリークラブもここで式典を行ったのだなと考えてきました。キリッとした素晴らしい青年らしい式典でした。

本日のゲストスピーカーをご紹介致します。

株式会社 パスラボ 代表取締役社長 吉村和文さんです。バスラボ山形ワイヴァンズ プロバスケットボールチームの社長さんです後程講話をよろしくお願ひいたします。

ワイヴァンズといえば、キャプテン9番の佐藤正成選手は高畠町出身であります、私はお父さんと同

級生でした。それに、山村 明ガバナー補佐と次年度、増村 力ガバナー補佐にも本日ご出席を頂きました。ありがとうございます。

後程ご教示を頂きたくよろしくお願ひいたします。

《委員会報告》

奉仕プロジェクト委員会 青木 道春 委員長

- ・5月24日の「はとみね荘」との交流会では、連覇を阻止して優勝致しました。個人では山村会長が3位で、他にも様々な賞をいただき参りました。尚、6月14日には「まほろば荘」との交流会を開催致します。ご参加お待ち致しております。

《山村 明ガバナー補佐》

- ・今年度もあと僅かで任期が終わります。山村会長庄司幹事にはお世話になりました。R I 会長賞にあと一步ご尽力下さい。

《増村 力次年度ガバナー補佐》

- ・米沢RC60周年記念式典には多くの方にご参加頂き有り難うございました。
- ・高梨正章元ガバナー補佐には自分が会長時にはお世話になりました。どうぞ宜しくお願ひ致します。

アマイルBOX

- ・大変お世話になりました。
山村 明ガバナー補佐
- ・これからよろしくお願ひ致します。
増村 力次年度ガバナー補佐
- ・先日の義父の葬儀の際には
色々と有り難うございました。
井田 裕子君
- ・数年前のガバナー補佐の際にはお世話になりました。
高梨 正章君
- ・二井宿出身の佐藤正成君は地区挙げて応援しています。
高梨 恭行君
- ・ゴルフコンペで優勝しました。
皆川 賢治君

ゲストスピーチ

株式会社 パスラボ

代表取締役
社長 吉村和文氏



DREAM, OVER The DREAM

～夢の先には、必ず夢の続きが待っている～

パスラボ山形ワイヴァンズの運営会社社長の吉村でございます。主将の佐藤正成選手がこんなに地元に愛されていることに嬉しく思います。私個人としても置賜高畠は懐かしく、もともと吉村家は川西町の玉庭地区に住んでいました。祖父が山形の警察署長の任に就くことがきっかけで、離れました。15年前に亡くなった父和夫、山形市長や今の美栄子知事が活躍するようになりました。私は、山形南高等学校、東海大学政治経済学部を卒業し、山形に戻り、最初の職場として働いたのが、山形経済連置賜事業所でした。高畠糠野目地区で肥料と農薬を2年間置賜全域の農協さんに販売していました。まだ23歳の時です。今も変わらずこの場所に住む人々の温かさを再度感じました。その後NCVさんに遅れること7年、山形にケーブルテレビ局を運営することとなりました。性格上「いろいろなことをしたい」というところから人と人をつなげたい。ネットワークをつなげたい。とお客様の不安材料を解消していくことに邁進しました。

モンテディオ山形を一般社団法人からJリーグの意向から株式会社にしました。今は、J2の中ではありますがモンテディオ山形も他のチームと同じように株式会社として戦っています。

そんなある日、日本には2つのバスケットリーグがあり、JBLという全社会人のプロリーグ（東芝・トヨタなど）とbjリーグという独立リーグものです。バスケットがサッカーの人口を抜くんではないかという事でなぜか私に依頼があり、山形にチームを作ることになりました。それにはサッカーモンテディオ山形を株式会社にしたという手腕を買われたのかもしれません

《幹事報告》

庄司 薫 幹事

- ・6月のレート：1ドル=110円です。

《出席報告》

会員数 48名 出席者数 24名 出席率 50.00 %
前回修正 出席者数 33名 出席率 68.75 %

《メークアップ》

長谷川平内君・後藤康太郎君・鈴木 征治君
杉森 文昭君・桑島 周士君・長谷川春海君
玉野 敏安君・高橋 正人君・小平 和広君
黒澤 嘉徳君・大浦 英樹君・鈴木 司郎君

ん。その山形初のプロバスケットボールチーム「パスラボ山形ワイヴァンズ」運営会社は途絶えることない繋がりを目指して、シート(Shoot)ではなく様々なパス(Pass)を作っていく会社という事で名前を付けました。数々の会社個人様に出資して頂き(54社)資金2億円で運営しています。人から人へのバスを開発する研究所。人から人へバスを「繋げる」「繋がる」ことで、チームの勝利だけでなく、チームと地域の連携・交流を作り出し、地域の人と見えない力で繋がっているという精神。と言う意味の「パスラボ」です。チームの中にも目指すもとして・・・「バス」とは「バス」を出す方の都合や考え方ではなく、「バス」を受ける方の方の状態を把握して出すもの。相手の目が不自由だったり(歩み寄ってボールを渡す)、手が不自由だったり、あるいは、子どもの場合(傍によって転がす)、老人の場合でバスの出し方が異なる。相手を知る。相手を思いやる。相手の気持ちを理解する。コミュニケーション(エモーショナルコミュニケーション)の自己開発が必要である。と説いています。このフィロソフィーは、バスケットだけでなく、地域社会の至る所で、コミュニケーションの在り方として重要だと信じています。

企業力を付けながら、チーム力を付けたい。諦めない気持ちが重要だと思っています。B1に上がりたい。そういう夢の先には必ず夢の続きが待っていると信じています。夢には終わりがありません。

今年の佐藤正成キャプテンは、昨年より様々なことを抱え、悩んだ末サインをしてくれました。その分だけ昨年度の彼より確実に成長しているを感じています。そして、その成長の証明として今シーズンの試合で見せてくれると思っていますので、ぜひ会場に足を運んで頂き、応援して頂けるとありがたいです。

《ゴルフ愛好会》

加藤由香里 君

- ・5月25日ゴルフコンペを行ないました。優勝は皆川賢治君です。6月21日には最終例会に併せて開催致します。奮ってご参加下さい。

次回の例会 [2439th]

2018. 6. 21

最終例会
葉山温泉 古窯